大庭通嘉後援会ニュース

ohba michiyoshi kouenkai news

No.170 2018新春号

平成 29 年 11 月 2 日に市役所ロビーで開催された日程発表会パブリックビューイングの様子

ラグビーワールドカップ2019　対戦相手決定

新年明けましておめでとうございます。後援会の皆様には 旧年中も大変お世話になりました。本年も変わらぬ ご指導 ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、2019 年、袋井のエコパスタジアムでは世界からのお客様をお迎えし、ワールドカップラグビーが開催されます。大会は 2019 年 9 月 20 日（金）の東京スタジアムを皮切りに全国 12 会場で 44 日間の日程で開催され、決勝戦は 11 月 2 日（土）横浜競技場で行われます。また、袋井エコパでの対戦相手も昨年 11 月 2 日に決まり、開催日は 2019 年 9 月 28 日（土）、10 月 4 日（金）、10 月 9 日（水）、10 月 11 日（金）の 4 試合に開催決定しました。

今年の 1 月 27 日には大会チケットの先行抽選販売が行われます。また、3 月 19 日より開催都市住民（静岡県民／エコパのみ）への先行抽選販売も予定されています。ワールドカップ組織委員会では今回の大会のキャッチコピーを「４年に一度じゃない、一生に一度だ」としていますが、袋井市でもこの記念すべきワールドカップに向けて様々な準備がいま、進められつつあります。

◆日本代表戦を含む4試合の開催決定

開催日時	プール	対戦内容
9／ 28（土）PM4:15～	A	日本 × アイルランド
10／ 4（金）PM6:45～	B	南アフリカ × イタリア
10／ 9（水）PM4:15～	A	スコットランド × ヨーロッパ予選１位
10／11（金）PM7:15～	D	オーストラリア × ジョージア

◆チケットの購入は、インターネットの tickets.rugbyworldcup.com サイト、若しくは右のＱＲコードからチケットＩＤを登録してください。

◆エコパチケット価格

	ｶﾃｺﾞﾘｰA	ｶﾃｺﾞﾘｰB	ｶﾃｺﾞﾘｰC（こども）	ｶﾃｺﾞﾘｰD（こども）
9/28	40,000	30,000	20,000（5,000）	10,000（2,500）
10/4	20,000	15,000	10,000（5,000）	5,000（2,500）
10/9	15,000	10,000	6,000（2,000）	3,000（1,000）
10/11	20,000	15,000	10,000（5,000）	5,000（2,500）
セット券 静岡パック	95,000	70,000	46,000（17,000）	23,000（8,500）

１１月定例会 大庭の一般質問

昨年の 11 月定例会での一般質問の内容についてお知らせします。

一般質問する大庭議員

３０年度の予算編成方針は

来年度の重点事業は

問 平成30年度予算編成において重点事業をどのように考えているか。

答 ①コミュニティセンターを拠点とした地域づくりや、②ワールドカップ2019への準備、③企業や大学と連携した地域経済の活性化、④子育て教育の充実、これら4つを施策の柱としたい。

問 組織編成はどのように考えているか。

答 効率的、効果的に推進するため、部の再編や浅羽支所のあり方など組織のスリム化を進めたい。

財政の見通しは

問 向こう10年間の厳しい財政見通しが示された。意図して厳しい計画を立てたのか。

答 長期計画は健全財政に向けて厳しめの計画を立てた。今後、地方交付税も減少し、少子高齢化で社会保障経費が増大する。企業誘致などの推進で財政健全化に努めたい。

治水問題について

水防法の見直し対応は

問 水防法が改正された。洪水等にどう対処していく計画か。

答 水害時の被害情報を周知する洪水ハザードマップを平成30年度に作成し、平成31年度には市民へ周知していきたい。

水害対策の進捗状況は

問 袋井市中部豪雨災害対策アクションプランや河川等整備計画を策定してきたがその進捗はどうか。

答 河川や排水路整備の計画延長4,520mのうち、平成28年度末において73%の整備が完了した。雨水の流出抑制対策は計画箇所17カ所のうち、平成28年度末において9カ所が完了し、53%の達成率となっている。

平成29年度の水害被害状況は

問 平成29年に袋井に台風など豪雨が4回襲った。市は被害状況を把握しているか。

答 村松、袋井西地区の川井、小川町、諸井の４地区において、大雨警報等の発表に伴う災害対策本部の配備体制を本年度は９回とってきた。また、警報水位到達が３回あり、自治会長を通じ警報を促した。

川井西第一地区の浸水被害状況
（2017.6. 21）

蟹田川の改修は

問 蟹田川の河川改修を進めない限り、川井地区の浸水被害は改善しない。改修の前提として彦島大橋の改良が急務である。橋の改良見通しはどうか。

答 彦島大橋は、県の河川改修に合わせて実施していく。これまで既存道路との取りつけ問題があり、10年経過している。この7月に、彦島自治会との合意を得たので、今後は、地権者の御協力をいただきながら、事業を確実に推進したい。

問 松橋川と蟹田川合流部の促進も急がれるが見通しはどうか。

答 彦島大橋のための道路用地の取得や、建物移転を行い、その後に東海道本線の交差部の河川改修を進めていく。蟹田川と松橋川の合流部の河川改修には、もう少し時間がかかる。いずれにせよ、本地域の治水対策は急務であり、地権者などの皆様の御協力をいただき、早期完成を目指したい。

松橋川の改修も急がれたい

問 川井地区のみならず木原地区など上流部の水害対策も松橋川の改修が急務である。どのように進めるか。

答 松橋川は治水対策上重要な河川と認識をしている。これまで上流部の堤防のかさ上げ等実施した。さらに可能な限り急ぎたい。

川井地区の排水ポンプ見直しを

問 平成20年3月に排水ポンプを設置して以来多少の改善はみられるが、まだ浸水が続いている。さらなる見直しが必要と思うがどうか。

答 ９月に水位を考慮し、作動時間の見直しを行った。平成30年度は、治水対策緊急事業の中でポンプ槽の改修について検討していく。

土砂災害対策は

問 本市には土砂災害危険箇所が、342カ所あり、今年の台風でも6箇所被害があった。土砂崩れの復旧支援は出来ないか。

答 民有地内の土砂崩れの場合には土地所有者で対応して貰いたい。

マイナンバーカードについて

マイナンバーカードの利用状況

問 4月からコンビニで住民票等の取得が可能になった。本市におけるマイナンバーカードの利用状況はどうか。

答 現在、6500人余の市民にマイナンバーカードを交付している。市の窓口で転入、転出の手続など本人確認書類として使っている。また、確定申告で約200人の市民が電子申告している。4月よりコンビニを利用して住民票取得した件数は349件となっている。

交付率県下最低の対策は

問 マイナンバーカードの交付率は8月現在７．２％で県下最低である。対策をどうするか。

答 一層の広報に努める。タブレット端末を使い窓口でも申請の補助をしていく。

将来は健康保険証も

問 国では将来マイナンバーカードで健康保険証としての利用も考えられている。本市の将来を展望したカードの利用策は考えているか。

答 電子申請サービスの第一弾として、児童手当や母子保健などの諸手続を実施できるよう平成30年２月末から開始予定している。市としても努力したい。

環境問題について

国本の廃家電問題は

問 国本の行政代執行のその後はどうか。

答 全体約１４００ｔのうち５４１ｔを約６３００万円で処理した。あと、約９０００万円以上掛かると思われる。残る８５９ｔは状況を見ながら判断したい。

袋井・国本の廃棄物撤去代執行

残り費用9000万～1億円

市推計

袋井市は6日、行政代執行で撤去を目指している国本地区の廃棄物について、現在残っている破砕ガラス859㌧の処理費用を9千万円から1億円ほどと推計していると明かした。市議会11月定例会で原田英之市長が大庭通義氏（無会派）の一般質問に答えた。

代執行前の廃棄物は1400㌧。これまでに処理したテレビのブラウン管の破砕ガラスなど541㌧の費用約6300万円から換算した。一般廃棄物のため処理への国や県の補助はなく、原田市長は「今後の処理の手法と時期は検討している途上で、状況によって判断する」と述べた。

廃棄物を放置した事業者に対し代執行の費用を毎月1万1千円納付させているとし、原田市長は「わずかではあるが資産差し押さえを行った」と説明。「納付額の増額へ努力する」と強調した。

残りの破砕ガラスはシートで覆い、鉛の溶出を防いでいる。3月の調査では「健康を害する汚染」は発生していないという。

一般質問は村井勝彦（自民公明クラブ）と田中克周（同）、森杉男子（同）、伊藤義一（緑風会）、竹野昇（無会派）の5氏も登壇した。

大庭議員の質問が新聞に取り上げられた。

巨大コンテナの対策は

問 袋井地区の住宅街に設置された巨大コンテナを市はどのように認識しているか。

答 建築基準法違反の建築物であり、所管は県であるので県と共に問題に取り組んでいく。

まちを美しくする観点から

問 まちを美しくする観点から、市民クレームや通報など寄せられていないか。

答 条例に基き届出書を提出させた事案が3件、このほかの空き地の雑草問題など38件の通報・苦情が市民から寄せられた。当該事案に対し通知などにより適正に管理指導していく。

大庭後援会事務所 土橋187 FAX 42-1925 TEL 090-2138-9220